

【3つの共同目標】
 ① 日本の経済を国民本位に転換し、暮らしが豊かになる日本をめざします
 ② 日本国憲法を生かし、自由と人権、民主主義が発展する日本をめざします
 ③ 日米安保条約をなくし、非核・非同盟・中立の平和な日本をめざします

革新・愛知の会

第285号 2019年2月10日
 平和・民主・革新の日本をめざす愛知の会
 〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-7労働会館東館306
 Tel (052)872-6918 FAX (052)872-6919
 Eメール kakushin-aichi@roren.net
 http://www.kakushin-aichi.jp/

インタビュー

日本の問題を国連に提供、国際世論に

狙われているのは9条だけではない



秘密保護法や共謀罪、日本の表現の自由の現状を国際社会に伝えてきたイギリス在住で国際人権基準の研究者である藤田早苗さん。昨年末から今年1月にかけて来日され各地で講演会等が開催されました。(聞き手・写真撮影 岩中美保子)

国際世論を高めるために

秘密保護法が2013年12月に強行採択されましたが、愛知をはじめ全国各地で秘密保護法に反対する会がつかれました。私は、イギリスに在住していますが、秘密保護法はひどい、こんなに日本がひどい国だとショックをうけました。

情報が隠されるということ、人権、自由が制約されることとです。

法案を英訳して国連へ伝え、その結果国連特別報告者は日本政府にたいして公式声明を

ふじた さなえ
藤田 早苗さん
 大阪府出身、英国エセックス大学人権センターフェロー。名古屋大学大学院国際開発研究科修了。英国エセックス大学にて国際人権法学修士号、法学博士号取得。

発表しました。

2016年4月の国連特別報告者デビット・ケイ氏の日本調査訪問に尽力、2017年5月プライバシー権利の特別報告者ジョセフ・カナタチ氏に英訳の共謀罪法案の情報を提供などしてきています。私は国際レベルで専門家とのネットワークを広げ、国際世論を高める大切さを実感し、活動をすすめています。

政府には人権守る義務が

世界人権宣言は1948年12月に、国連総会で「すべて

の人民とすべての国とが達成すべき共通の基準」として採択されました。この世界人権宣言に基づいて細かく規定しているのが人権条約です。第二次世界大戦での人権侵害の痛苦の経験からこれを反省し、基本的人権尊重の原則を定めたものです。

日本は人権を「おもいやり」と混同していますが、人権イコールおもいやりではありません。人からもらうものです。人権とは、すべての人が生まれながらにもっているものです。生まれてきた人間すべてに対して、その能力が発揮できるように政府はそれを助ける義務がある、その助けを要求する権利が人権です。日本政府にその義務があるということを知っている人は残念ですが、少ないです。

「人権ってなんだろう」(アジア太平洋人権情報センター)は要点をわかりやすくまとめています。子どもたちも読んでほしいです。(二面へ)

平民の暮らし

かつて社・共統一による革新自治体暮らし住民の数は総人口の42%にまで達した(1977年)。この流れを分断する動きが1980年に作られた。この逆流に抗するために革新懇運動が誕生▼いま全国、とりわけ参議院一人区で市民と野党の共闘が進んでいる。新しい政治への期待、新しい交流が進み、野党代表を呼んでテーマごとに公開の場で発表し合う。政策のねり上げ統一を担うひと選びが進んでいる▼こうした野党統一に向け革新懇運動が市民連合と連携して下働きをしている。「国民が主人公」の政治をめざして▼アベ政権は立憲主義の破壊、ウソとごまかしは統計調査の不正、更にその隠れいまでも。革新懇運動は野党統一をはかり、更に従来の政治への不信、憎しみさえ持っている人々に働きかけ、投票行動への参加をうながす仕事がある。(革新・愛知の会事務室長 村上俊雄)

広島・長崎への原爆投下から72年後、2017年7月7日、被爆者の長年の悲願であった核兵器禁止条約が国連で採択されました。



愛友会 被爆者 金本 弘



隔月掲載です。

被爆者が生きていく間にこの世界から核兵器をなくしたい

この条約が発効すれば、核保有国は核の製造・使用・威嚇などの行為が違法になります。そして、世界の中で人類と共存できない悪魔の兵器を持つ不名誉な国として位置づけられることとなります。

2020年の国連総会に向けて、122カ国以上の賛同を得て廃絶条約を成立させたいと考えています。私たちが被爆者は生きて

いる間に、この世界から核兵器をなくしたいという願いで74年間頑張ってきました。

この署名は被爆者だけの願いではありません。「人類が生き残るための大義をもつ」署名でもあります。

昨年10月に830万余署名を国連に提出しました。

愛知では20万筆を集約しました。被爆者も数人が1000筆以上集め、さらに頑張っています。近年、核廃絶の機運は高まっています。

4月のNPT会議、12月ローマ法王の広島・長崎訪問、世界及び日本の大手銀行、企業も核問題に敏感になり、貸し付け・投資を停止・検討しています。

国際署名の趣旨を「理解いただき、一筆でも多く署名を集めていただくよう、よろしくおねがします。」

全国の力を結集し、沖縄県民投票で圧倒的民意を示しましょう!

沖縄県民投票が2月24日(日)投票で行われます。

この県民投票は「賛成」「反対」の二択に「どちらでもない」を加えて3択で実施されることになりました。

当初、投票不参加を表明していた5市町村も条例改正により沖縄全県で県民投票がこなされることになりました。

全国革新懇は2月1日(土)まで宣伝カー一台を運行します。

☆各地で沖縄連帯のつどいを開きましょう

☆沖縄に支援カンパを送りましょう。公選法の規制は受けないので自由に投票活動が出来ます。多くの運動資金が必要です。

☆沖縄の友人、知人に働きかけましょう。

2019連続憲法講座 いまこそ憲法

- ★会場 労働会館東館
- ★第3回6/15 消費税はなぜ悪税か・湖東京至(元静岡大学教授・税理士)
- ★第4回7/27 参院選の結果を踏まえて日本の民主主義を考える・本秀紀(名古屋大学)
- ★第5回8/31 辺野古新基地建設を許さないー沖縄と本土の連帯・小林武(沖縄大学客員教授)
- ★第6回10/26 アベノミクスの終焉ー世界同時株安の危機・森原康仁(専修大学)
- ★第1回3/16 安倍9条改憲をめぐる情勢と阻止闘争の課題・五十嵐仁(法政大学名誉教授)
- ★第2回4/6 改憲発議阻止の展望ー市民と野党の共闘・高田健(総がかり行動全国市民アクション)

2019年革新・愛知の会日程

- ◎全国革新懇第39回総会(5月18日東京)
- ◎全国交流会(10月19日~20日兵庫)
- ◎革新・愛知の会総会(12月7日午後)
- ◎革新・愛知の会世話人会(9月上旬)

地域アクション学習会&交流会

おはなし 愛敬浩二氏(名大教授)

とき 2月17日(日) 13時30分~

ところ 鯉城ホール

3000万筆をGO!

とき:2月17日(日) 午後1時30分~午後4時

ところ:鯉城ホール(100)

参加費 500円

愛敬浩二氏

主催 安倍9条改憲NO! 正しい市民アクション 全国革新懇 4900000